貸 借 対 照 表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

資産の	部	負 債 の	部
科目	金額	科目	金 額
流動資産	2, 382, 520	負 債 合 計	925, 220
現金・預金	950, 913	流動負債	823, 654
受 取 手 形	9, 539	支 払 手 形	293, 212
売 掛 金	682, 302	買掛金	62, 206
電子記録債権	246, 070	未 払 加 工 費	331, 719
製品	107, 410	未 払 費 用	17, 605
原材料	326, 994	預 り 金	2, 337
仕 掛 品	63, 083	未払法人税等	14, 816
そ の 他	3, 463	仮 受 金	1
貸 倒 引 当 金	△ 7, 257	未 払 消 費 税	14, 763
		品質保証引当金	40, 585
固定資産	295, 371	賞 与 引 当 金	46, 406
有形固定資産	163, 707		
建物・構築物	38, 139	固定負債	101, 566
建物付属設備	10, 842	退職給付引当金	79, 805
機 械 ・ 装 置	3, 404	役員退職慰労引当金	21, 760
車 輌・ 運 搬 具	371		
工具・器具・備品	15, 457	純 資 産 の 🖁	部
土 地	95, 492	純 資 産 合 計	1, 752, 671
無形固定資産	30, 093	株主資本計	1, 752, 671
ソフトウェア	30, 093	資 本 金	36, 000
		利益剰余金	1, 716, 671
投資その他資産	101, 571	利 益 準 備 金	9,000
投資有価証券	33, 339	その他利益剰余金	1, 707, 671
繰 延 税 金 資 産	68, 125	別 途 積 立 金	750, 000
保 証 金	106	繰越利益剰余金	957, 671
次 ☆ △ ∌L	0 677 000	A 体 ω 冰 ☆ Δ ⇒!	0 077 000
資 産 合 計	2, 677, 892	負債・純資産合計	2, 677, 892

⁽注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

- (1) 資産の評価基準および評価方法
 - ①その他有価証券・・・・移動平均法による原価法
 - ②棚卸資産の評価基準および評価方法
 - ・製 品・・・売価還元法(貸借対照表価格は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
 - · 原材料 · · · 最終仕入原価法
 - ・仕掛品・・・個別法による原価法(貸借対照表価格は収益性の低下に基づく簿価切下げの 方法により算定)
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ①有形固定資産・・・・定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降取得の建物 については、定額法によっております。
 - ②無形固定資産
 - ・自社利用のソフトウェア・・社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金・・・・・従業員(役員を含む)の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額の うち当該事業年度に負担すべき額を計上しております。
 - ②退職給付引当金・・・・従業員の退職給付に備えるため、給与規程に基づく期末要支給額 (自己都合=会社都合)を計上しております。
 - ③役員退職慰労引当金・・役員の退職慰労金に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上 しております。
 - ④品質保証引当金・・・・将来における製品のメンテナンス費用の支出に備えるため、翌期 以降の費用見込額を計上しております。

2. 株主資本等変動計算書の注記

令和7年3月末日における発行済株式数 普通株式 720,000株

3. その他の注記

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。